

令和5年度 行政評価結果の概要

本市では実施する事業について、「妥当性」「有効性」「効率性」の視点を中心とした評価により、今後の事業の方向性を検討し、新たな事業の実施や既存の事業の改善・改革を推進しています。

評価結果の公表は、前期・後期の2回に分けています。前期では施策の評価結果までの内容を公表し、後期では事業の評価結果を含む全ての内容を公表しています。

令和5年度に実施した行政評価結果の概要は、以下のとおりです。

【評価対象事業】

- ・ **継続事業及び補正新規事業**
令和5年度当初予算として予算化した事業及び令和5年度補正予算として予算化した事業
- ・ **新規事業**
令和6年度当初予算として新たに予算化し実施する予定の事業

【令和5年度の評価事業数】 ※括弧内は、令和4年度の評価事業数

554 事業 (550 事業)

- ・ **継続事業及び補正新規事業** 546 事業 (540 事業)
- ・ **新規事業** 8 事業 (10 事業)

【令和5年度の最終評価別事業数】 ※括弧内は、令和4年度の評価事業数

- ・ **2次評価** 534 事業 (532 事業)
- ・ **評価調整委員会** 15 事業 (8 事業)
- ・ **都市経営戦略会議** 5 事業 (10 事業)

※ 2次評価は、各事業担当部長が行いました。

※ 評価調整委員会では、令和5年度補正予算又は令和6年度当初予算として予算化しようとする事業の方向性が「新規」又は「拡充」の事業について、企画政策部長をはじめとする委員により、事業内容を審査し、採択・不採択の評価を行いました。

(参考) 評価調整委員会委員…(会長) 企画政策部長、(副会長) 総務部長、財政部長、都市整備部長、
総務課長、財政課長、人事課長

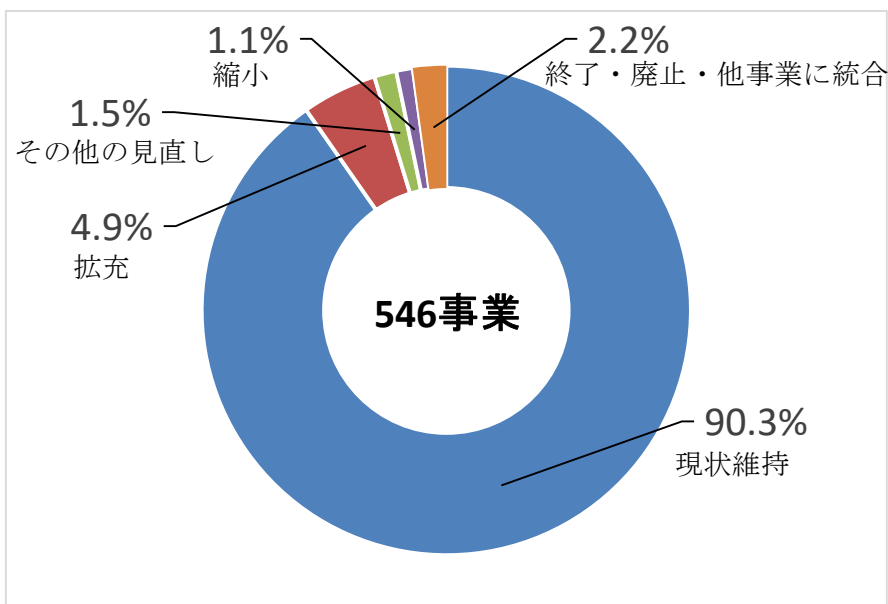
※ 都市経営戦略会議では、市長へのプレゼン実施により提案され、令和6年度当初予算にて予算化しようとする事業の方向性が、「新規」又は「拡充」の事業について、市長をはじめとする委員により、事業内容を審査し、採択・不採択の評価を行いました。

(参考) 都市経営戦略会議委員…市長、副市長、大村市理事、大村市技監、企画政策部長、総務部長、
財政部長、都市整備部長

※ 市長へのプレゼン実施により提案された事業のみ、都市経営戦略会議において最終評価を行いました。

◇継続、見直し、終了事業等

方向性	事業数
現状維持	493
拡充	27
その他の見直し	8
縮小	6
終期設定	0
終了・廃止・他事業に統合	12
合計	546



○「拡充」とした主な事業

- ・地域防災推進事業
- ・北部九州インターハイ開催事業
- ・カーボンニュートラル促進事業
- ・環境衛生・環境美化推進事業
- ・介護人材確保対策事業
- ・こども家庭センター事業
- ・産後ケア事業
- ・市営放牧場維持管理事業
- ・畜産クラスター推進事業

○「その他の見直し」とした主な事業

- ・訪問理美容サービス事業
- ・中心商店街テナントミックス事業

○「縮小」とした主な事業

- ・騒音等対策事業
- ・地域公共交通確保維持改善事業

○「終了・廃止・他事業に統合」とした主な事業

- ・窓口受付支援システム構築事業
- ・新型コロナウイルスワクチン接種関連事業

◇令和6年度新規事業として採用した主な事業

- ・第6次大村市総合計画策定事業
- ・帯状疱疹ワクチン予防接種費用助成事業
- ・しあわせ健康アップ事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・農福連携推進事業
- ・大村地区漁港施設整備事業
- ・玖島城石垣等保全整備検討事業
- ・歴史資料館整備事業